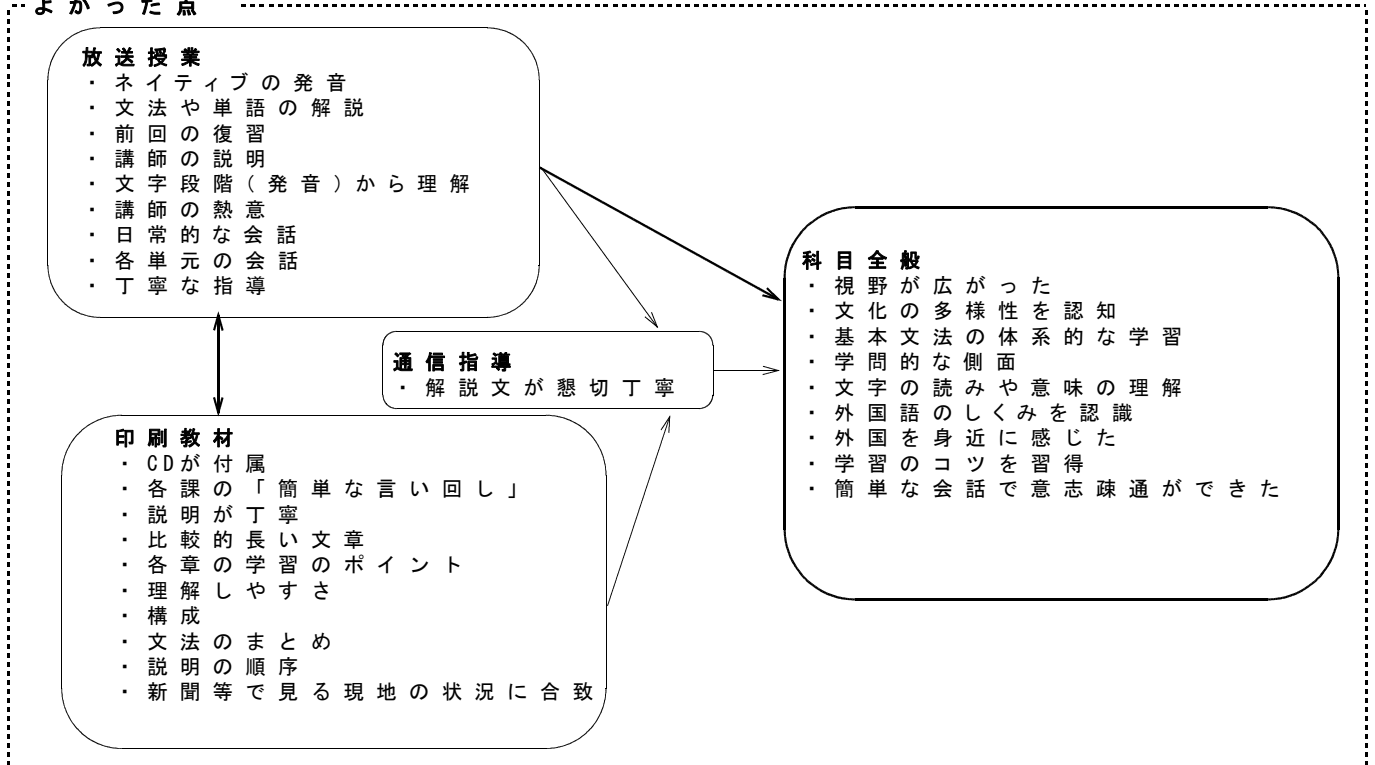
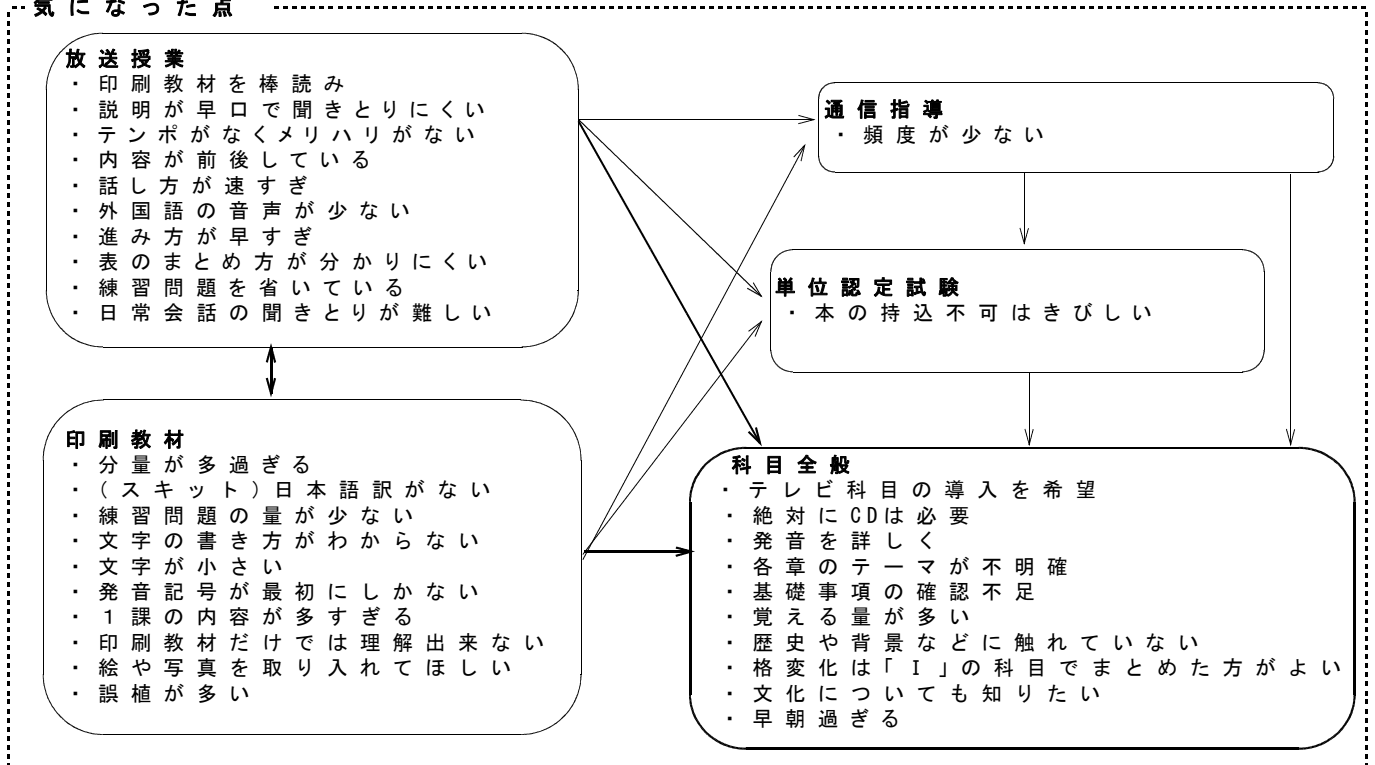


外国語科目

よかった点



気になった点



改善点の提案

- テレビ科目に変更する。
- CDを付ける。
- 印刷教材にできるとだけ和訳をのせる。
- 話すペースを落とす聞き取りやすくする。
- 外国人講師の発音練習を多くする。
- その言語を使用する国の文化や歴史にも触れる。

よかった点（外国語）

- 文法を中心とした解説が懇切丁寧で、非常によかったと思います。ことに一文字一文字について何回でも教えて頂き、大変有難かったです。お二人の先生で分担されていられたましたが、何れの先生も熱心に御指導下さいました。また、中国人の先生のお声もきれいではっきり分かりました。

（女性・70代以上）

- 何といっても副教材のCDが役立ちました。一通り授業を聴いた後は、印刷教材を見ながらCDを聞き、声に出して音読する方法を続けました。おかげで、単位認定試験の時は、問題文を目で追うと、その音が頭の中に聞こえてくるほどでした。今回で中国語の勉強はひと休みしようと考えていたのですが、もっと続けてみたくなり、「中国語Ⅲ」を来学期の科目登録に申請しました。

（女性・40代）

- この科目は、中国語入門Ⅰと合わせて中国語の初級文法を扱っていますが、文法をわかりやすく簡潔に説明しており、特に巻末の文法のまとめが、全体像を理解する上で有益だったと考えています。

（男性・50代）

- （市販の）他のロシア語教材に説明がない事項が、放送授業を聴いていてあったので良いと思った。

（男性・50代）

- 一般社会においてロシア語圏内の紹介等が少ないので。今はロシア語を学んで多少なりとも知る事が出来、未知の扉が少し開けたので良かったと思う。

（男性・70代以上）

- ロシア語の基本が少し分かったので、今後、旅行会話の勉強をするのに役立ちそうです。

（女性・20代）

- 今まで記号や顔文字を作るのに使用していたロシア語のアルファベットが、本当はどんな読みなのかがわかってよかった。

（女性・30代）

気になった点（外国語）

- 授業の進み方が早すぎ、詳しい説明がなく、「印刷教材を読んで下さい」が多かった。教授が早口であり、学生を指導していると言うよりは、自分だけで満足している感があったことは否めない。

（男性・60代）

- 練習問題が巻末に解答のみ書かれていたのですが、できれば放送授業の中で、なぜそうなるのかの理由を付けて解説していただければ良いと思います。

（男性・50代）

- 「外国語」は入門から上級編まで、全ての科目をTV放送にして欲しい。単語の発音は、やはりTVの画面（講師の口元の動き）をみて、習得出来れば良いと思う。ラジオ放送では、単語の読み書きは出来ても、会話（発音）で表現することが難しくなる。

（男性・30代）

- 初歩の語学科目は、テレビ科目とすべきだと思います。理由は、聴覚からだけではなく、話し方、発音のし方、表情などを目で見ながら学習の方が効果的と考えるからです。

（男性・50代）

- 各課ごとの練習問題のところに、巻末の答えのページが記載されていると使いやすいと感じた。

（女性・30代）

- 難しすぎる。分かりにくい。興味を引かない。テストも難しい。本の持込みがないのがきびしい。内容をもっと興味を引きつけ、使えるもの、身近なものにしてほしい（CD、DVD付きとか）。

（女性・30代）

- アルファベットに見慣れない文字があり、文字の形の見極めに苦労しました。テキストの初めに掲載されていた発音記号が間もなくテキスト上から消え、テープをくり返し聞いても全く消化されませんでした。

（女性・50代）

生活と福祉専攻科目

よかった点

放送授業

- ・主任講師による座談会
- ・真剣な雰囲気
- ・印刷教材内容以外の話
- ・CGや実験
- ・学習方法の教示
- ・説明の映像
- ・図表やグラフなどの解説
- ・映像によるイメージ
- ・親しみやすい話し方
- ・ポイントを押さえた講師の説明

印刷教材

- ・具体的な事例などの工夫
- ・内容の組立て
- ・図表の見やすさ
- ・専門用語の学習
- ・辞書の用字
- ・デモの分かりやすさ
- ・プログラムの導入
- ・実例の活用
- ・必要不可欠な内容
- ・講師の人間性を感じた

通信指導

- ・丁寧な説明

科目全般

- ・今まで知らなかった知識の獲得
- ・基礎知識が広がりやすかった
- ・視野が広がった
- ・知識が豊富になった
- ・看護師の試験に役立つ
- ・原因と対策を学べた
- ・今後への学習の進め方がわかった
- ・社員への安全衛生の指導に役立つ
- ・最新の情報の得られやすかった

気になった点

放送授業

- ・印刷教材をほぼ棒読み
- ・話し方が早い
- ・範囲が広すぎ45分では無理
- ・単調な話し方
- ・教材の順番と違う
- ・具体例の内容で見たい
- ・講師により内容の難易度が違う
- ・授業で使う図はすべて教材に記載すべき
- ・印刷教材の微妙なズレ

通信指導

- ・2回にしてほしい
- ・印刷教材全体から出題

単位認定試験

- ・通信指導と内容が異なる
- ・問題数が少ない
- ・印刷教材が持ち込み不可

印刷教材

- ・ぶ厚い分量が多い
- ・難しい
- ・表現がわかりにくい
- ・図のミスが多い
- ・図表の空白が多い
- ・ネットの表示が読み取りにくい
- ・イラストが重要ポイントがわかりづらい
- ・追補の文字が小さい

科目全般

- ・テレビの方が理解しやすい
- ・生の映像も必要
- ・専門語句は難解
- ・テキストが広い
- ・ポイントをしっかりと強調してほしい
- ・図解は本物のイメージから程遠い
- ・他の科目と重複する点がある
- ・発展の過程(歴史)のくだりが長い
- ・講師同士の経験の対話

改善点の提案

- 印刷教材の内容をコンパクトにまとめる。
- 印刷教材の図表や重要なポイントをカラー化する。
- 話し手は抑揚、テンポ、声の出し方を工夫する。
- テレビ科目を多くする。
- 現場の映像や具体例を多く放送する。
- 複数講師間の講義に連携をとる。

よかった点（生活と福祉）

- この授業で何度も泣いてしまった。この教科書は看護師として、人としての大切なことが全てつまっていると思った。今までいろんな参考書を読んだが、これほどまでに具体的で心から学んだ内容は他にはなかった。一生大切に使用していきたいと思います。

（女性・30代）

- 実際の患者さんのエピソードがかかれており、患者さんの気持ちや立場に立った看護のあるべき姿が学べて良かった。

（女性・20代）

- 通信指導が細かく、丁寧な説明で、とてもわかりやすく理解することができました。

（女性・30代）

- 仕事に直接役立つ内容であった。

（女性・30代）

- 最新の情報を得ることが出来た。放送大学の授業はつねに更新されるのがよい。特に後で送られた追加資料も大いに活用できた。

（女性・40代）

- 日常生活との関連性がわかり、役に立ちました。先生によってはとてもメリハリのある話し方と説明で、楽しく受講できました。

（女性・40代）

- 先生方が親しみやすい話し方だったので、本だけでは伝わらない部分が伝わり、とても良かった。

（女性・50代）

- 各回の講座の中に説明を映像にしてくれたものもあり、わかりやすかった。

（女性・30代）

- 学習方法や何を学習すべきかということをお教えいただいたので学習に入りやすかった。

（女性・40代）

気になった点（生活と福祉）

- ラジオ放送だったので、ただ単に聞いて終わってしまった感じであり、時々説明と印刷教材の進む場所がどこだか探すといった感じであった。やはり、テレビで画像があると理解しやすいと思う。

（女性・30代）

- 教材に載っていない言葉を先生が話されると、なかなか理解できない。ラジオなので音をはっきりしないとそこから読みとるのが困難。

（女性・30代）

- 放送授業が印刷教材をそのまま読んでいるようなところがあり、もう少し工夫してほしいと思いました。

（女性・50代）

- 是非、TVで放送して欲しいと思います。印刷教材もより深く掘り下げてあり良いのですが、面接授業で頂いたプリントはとても分かり易かったのも、同じ様に歴史年表を載せたり、行政サービスなどを絵入りにして頂くとより理解がし易いと思いました。

（女性・30代）

- 印刷教材には記載されているが、放送では省いた部分は、何故省いたのか、講師の専門性や全体からみた重要度との関係等、話して欲しかった。

（女性・40代）

- 専門用語が多すぎて、医療関係者には分かりやすくても、素人から見ると何を言ってるのか、理解に時間がかかる。

（女性・20代）

- 分野の幅が広く、内容も難しく思った。必要な項目だったのだろうが、理解するのに苦勞する箇所もあったため、教科書以外にも問題集のような教材が別にあったら勉強しやすかったと思う。

（女性・40代）

- 単調な話し方が子守り歌に聞こえてしまうことがあります。

（女性・40代）

発達と教育専攻科目

よかった点

放送授業

- ・ 具体的な例による説明
- ・ 現場の先生のお話
- ・ 事例の再現ドラマ
- ・ 対話形式で講義
- ・ 内容を細かく説明
- ・ 著名講師など幅広い方々の講義
- ・ 単調すぎない
- ・ 臨場の現場を垣間見た
- ・ 身近な事柄

通信指導

- ・ 丁寧なコメント

印刷教材

- ・ 実践事例が多い
- ・ 内容が具体的
- ・ 訳注の説明
- ・ 分かりやすさ
- ・ 概念の理解
- ・ 長所、短所がまとまっていた
- ・ 実用性がある
- ・ 全体像が把握できる

科目全般

- ・ 見方が広がった
- ・ 基礎が系統立ち理解しやすい
- ・ 仕事上役に立つ
- ・ 物事を客観視できた
- ・ 歴史的背景が分かった
- ・ 知見の公平な教授
- ・ 新しい知識が増えた
- ・ 考え方が変わった
- ・ 保育士試験の勉強に役立つ

気になった点

授業案内

- ・ 科目紹介内容よりも難しい

放送授業

- ・ ただ印刷教材を読んでいるだけ
- ・ 滑舌が悪く聞き取りづらい
- ・ 事例をもっと多く
- ・ 話し方がスピードが早い
- ・ 難しい言葉を使いすぎる
- ・ 印刷教材と内容が離れ過ぎ
- ・ 実際の映像やインタビューが少ない
- ・ 図表は消えるのが早すぎる
- ・ 生徒の叫びや声の聴きたい
- ・ 表情や言葉に工夫がない

通信指導

- ・ コメントが抽象的
- ・ 模範例を示してほしい
- ・ コメントがなんとなく冷たい

単位認定試験

- ・ 再試験に配慮してほしい

印刷教材

- ・ 索引がほしい
- ・ 分量が多すぎ
- ・ 学習課題が多すぎる
- ・ 写真や参考文献を載せたい
- ・ まとめ（1回）ごしに
- ・ 1章（1回）ごしに
- ・ 図表が理解しにくい
- ・ 放送授業と資料が違った
- ・ 欄外記載が多い

科目全般

- ・ テレビ科目ながらもっとわかりやすい
- ・ 範囲が広すぎ
- ・ 専門用語に對するフォロワーがほしい
- ・ 教授する人を複数ではなく1人にすべき
- ・ 映像的な分野は概要のみ
- ・ 専門的の内容は概要のみ
- ・ 他山の石の内容がかぶりすぎ
- ・ 沢山の山の内容を詰め込みすぎ
- ・ サブタイトルがあれこれ
- ・ 放送の時間帯を変えてほしい

改善点の提案

- 印刷教材は分量を少なくして索引を付ける。
- 可能な限りテレビ科目に変更する。
- 通信指導のコメントは具体的にする。
- 過度に専門的な分野は概要を話すにとどめる。
- 授業科目案内に難易度を示す。

よかった点（発達と教育）

- 新しい考え方や見方を知ることができた。そして、そのことで学習を継続していく必要性を再確認し、意欲が高まった。具体的な例によって説明されている部分が多く、わかりやすかった。

（女性・30代）

- この科目を受講しなければ、絶対知り得なかった内容について学ぶことができた。難しかったが、講義の内容そのものについては、意義深いものがあった。

（女性・40代）

- 生活する中で、様々な場面で心理学的に分析することによって、作業効率や安全性を高めることができるなど色々な角度から物事を把握し、解決していくという考え方を改めて学ぶことができたこと。

（男性・30代）

- 現場で働かれているカウンセラーの先生のお話が、先生本人の口から伺うことが出来たところが参考になりました。

（女性・40代）

- 著名な講師や色々な立場の方など、一人の講師の方だけではなく、幅広い方の講義内容となっていて大変よかった。

（女性・30代）

- 道徳授業の具体的な方法（理性、感性、行動）が実際の授業風景から詳しく学べました。

（女性・50代）

- 文部科学省の方針を押えるだけでなく、道徳教育の歴史や様々な知見を公平に教授し、受講者に（ある意味批判的意見も含めて）自分の考え方を持ってもらいたいという、教授の先生方の熱意が伝わってきて、非常に有意義な講義でした。

（男性・40代）

- 心理学の歴史など、今まで興味を持った事がなかったが、放送授業がおもしろく、興味を持てるようになった。印刷教材を読むだけでは、そうは思えなかったと思う。

（女性・40代）

気になった点（発達と教育）

- 滑舌が悪い人の放送授業は聞き取りづらいです。
(男性・30代)
- 提出課題（通信指導）で、レポートをどのように書けば良いかわからず、自分なりに考えて提出しても「内容がテーマに合っていないので教材の勉強をやり直せ」とのこと。どこをどうすれば良いのか具体的にわからない。勉強のやりようがない。模範例を示してほしい。
(女性・50代)
- テレビの映像をうまく使えていなかったと思う。教科書に書いてあることを放映するのも良いが、それでは映像としての特性があまりいかされていないと思う。
(男性・20代)
- 印刷教材に「索引」が無くて困った。用語を探す時に困る。
(女性・20代)
- ロールプレイングの回が多すぎる感がありました。しかも数回連続していたので見ているうちに正直飽きてきました。2回位は連続しても良いですが講義の回をところどころに差しはさんで頂きたいなと思いました。
(女性・30代)
- 欄外記載が多い。それが重要なことを記述していることもあり、本文にとり込むほうがよい。
(女性・40代)
- 印刷教材に、何度か同じことが書かれていると感じた。
(女性・60代)
- 放送(TV)でもっと写真や映像など、視覚的に興味の広がるものにしてほしい。教授の顔がずっとうつっている必要はないと思う。
(女性・40代)

社会と経済専攻科目

よかった点

放送授業

- ・ポイントを絞った内容
- ・多角的な講師の解説
- ・担当講師の熱意に圧倒された
- ・落着いた雰囲気
- ・時系列で具体的な材料
- ・矛盾を教

通信指導

- ・解説が非常に丁寧
- ・課題が難しい
- ・古典に触れられた

印刷教材

- ・各章名が多用
- ・多人面的
- ・主要事例
- ・分体系的
- ・統一された
- ・充実

科目全般

- ・知識が身につく
- ・見方が多様な視点
- ・身近な問題がテーマ
- ・新聞・TV等でも得られない内容
- ・全問題意識を以て理解できた
- ・学問全体構造を取り組む姿勢が見られた
- ・専門的書読む機会を得られた
- ・思想の観念を整理

気になった点

放送授業

- ・教材を読んでいるだけの印象
- ・余りにも「エー」が多い
- ・もっと映像を活用してほしい
- ・話し方の強弱がない
- ・話の途中でどもりすぎ
- ・専門的過ぎて理解に苦慮
- ・印刷教材の資料を書き写す時間が短い
- ・45分の教材内容が多過ぎる

通信指導

- ・コメントの字がくずれていて読めない

単位認定試験

- ・ポイントがわかりにくい
- ・問題数が多すぎる
- ・印刷教材を使用可にして欲しい

印刷教材

- ・範囲が広すぎ
- ・文体的に多すぎ
- ・全体的に多すぎ
- ・専門用語が多い
- ・主要判が現代的
- ・原文章の少
- ・字

科目全般

- ・事例やインタビューをもっと
- ・専門的過ぎる解説をしてほしい
- ・講師の語りか深くて探るべき
- ・各主題から外れたい
- ・他の科目と重複の講座が欲しい
- ・入門レベルの講座の改善
- ・ラジオ科目の時間

改善点の提案

- 事例紹介やインタビューを多くする。
- 話し手は抑揚、テンポ、声の出し方を工夫する。
- 専門的な話題には詳細な解説をすく。
- 通信指導のコメントは丁寧に書く。
- 初歩的なレベルの講座を設ける。

よかった点（社会と経済）

- 様々な事柄・物事を見たり聞いたりする時の見方・考え方が変わった（視野が広がった）。
(女性・30代)
- 法律の解釈って、ウラのウラがあると気づいた。「明文改憲」「解釈改憲」が起る根源がわかり、文章の読み方がわかった。
(女性・60代)
- 印刷教材は、同一テーマの他書とは明確に「差別化」がなされており、切り口が独創的・斬新的であった。
(男性・40代)
- 「印刷教材の棒読み、重複」が、大変すばらしかった。これらは否定的にとらえられるが、法学の理解には法令の条文の暗記が欠かせない。音声を繰り返し聞くことで、正確な理解につながった。
(男性・30代)
- 通説判例と著者のとる学説が明確に分けて示されている点。
(女性・40代)
- 経済を図表、数学で解いていくことを学びました。
(男性・60代)
- 経済学を学ぼうと視野を広げ、今までとは違う焦点、論点を見い出すことができたと思います。経済学の他の科目での理解不足な点等を補ってくれたと実感しました。
(男性・30代)
- 講師の口調に活気があり、気持ちが引き締められた。明確で説得力のある語りだった。
(男性・30代)
- 民族・宗教・政治と非常に重いテーマを、報道活動の専門家の実体験をしたゲストとの講義の進行は、問題点を理解するのに役立った。現地の音楽テープは、人々の一般的な生活を反映していると思っているので、文字や文章にない感情が伝わる効果があって良いと思った。
(女性・60代)

気になった点（社会と経済）

- 画面には先生の姿が写っていても、先生はずっと下を向き書類を読んでいる。そうすると私も印刷教材を見続けてしまい、時々画面に写真や説明が出てきても気付かない。せつかくのテレビ放送なので、もっとその環境を活用して欲しい。

（女性・40代）
- 放送授業中、画面上の資料を書き写す時間が短く、ビデオをとらないと解りません。教科書にない資料の場合は長く画面に出して欲しいと思います。

（女性・50代）
- 共通科目なので、入門のレベルの講座が欲しかった。

（男性・20代）
- ただ早口で台本（教材）の棒読みでは「放送」の意味がない。受講生の理解の助けにはどこをどの様にどのレベルで解説すれば理解に効果があるかを考えて再検討してほしい。

（男性・60代）
- 学問用語特有の言葉の意味が初心者には理解しにくい。それと図の意図するところが理解できない。注釈を出来るだけ多く掲載して初心者が取り組みやすい教材にしてもらいたい。

（男性・60代）
- 内容の理解のためには図や動画が必要なのに、なぜラジオの講義なのか理解できない。

（男性・50代）
- 放送授業と印刷教材の内容が重複のないように工夫されていましたが、授業の内容が広範囲に及ぶこともあり、もう少し放送授業が印刷教材の理解を補助する内容でも良かったのではと思います。

（男性・30代）
- 引用文が文語文で、更に古語もふんだんに使われていて理解できない。一部の引用文でもよいかから口語訳して解説してほしい。

（男性・60代）

人間の探究専攻科目

よかった点

放送授業

- ・ ゲストとの対談
- ・ 講師の熱意と誠意
- ・ 上手な朗読
- ・ 穏やかな口調
- ・ 映像が教材に浮かぶ話し方
- ・ 印刷師のときの方の提起
- ・ 教室で講義の言葉
- ・ はっつきや音楽
- ・ 絵

印刷教材

- ・ 現代語訳の工夫
- ・ 引用文・注釈のルビ
- ・ 分量が多い豊富な挿入
- ・ 写真等がソートして視点的
- ・ エピソッド的な理解
- ・ 多面的な立体的
- ・ 順序立てて理解
- ・ 変遷の理

科目全般

- ・ 視点や思考方法
- ・ 新しい知識のあり方
- ・ 最新のいろいろな学問の幅
- ・ 個別の学問の観
- ・ 色々の関心の得
- ・ 理解・方法・ヒ
- ・ 人観る
- ・ 考

気になった点

放送授業

- ・ 棒読み授業
- ・ 聞き取りづらい
- ・ 事例が少ない
- ・ 図を使わずに要点をまとめてほしい
- ・ 講師の熱意を示して欲しい
- ・ 話した方が速い出てくる
- ・ 抽象的・あいまいな表現が多い
- ・ 図式・見取り図を増やして欲しい
- ・ 図が分りにくい

通信指導

- ・ 難しい
- ・ コメントの字が解読しづらい
- ・ 記述式にしてほしい

単位認定試験

- ・ テキスト持込にしてほしい
- ・ 試験終了後に問題がほしい
- ・ 出題には偏りがある

印刷教材

- ・ 内容量の多すぎると感じる
- ・ 索引の必要性を表現が硬い
- ・ 文章の用字が多すぎると感じる
- ・ 専門用語が難解で少ない
- ・ 描写が複雑で重複しづらい
- ・ 各章の表が重複しづらい
- ・ 文書の別の年表を付ければ理解し易い
- ・ 時代別の数字やマークが小さすぎる

科目全般

- ・ テレビ番組の方がより良く理解できる
- ・ 範囲が広すぎるとあるべき
- ・ 事例やめるとよくなった
- ・ 基礎編と応用編の二部構成の方がよい
- ・ あらかじめ推薦の本を知らせてほしい
- ・ 各章のトーマが重複を解してほしい
- ・ タイトルが専門的で見えにくい
- ・ テーマを絞ってほしい

改善点の提案

- テレビ番組に変更する。
- 各回のテーマを絞る。
- 印刷教材の文章は平易にする。
- 専門用語をできるだけ少なくする。
- 話し手は滑舌に注意する。
- 単位認定試験では適切な出題をする。

よかった点（人間の探究）

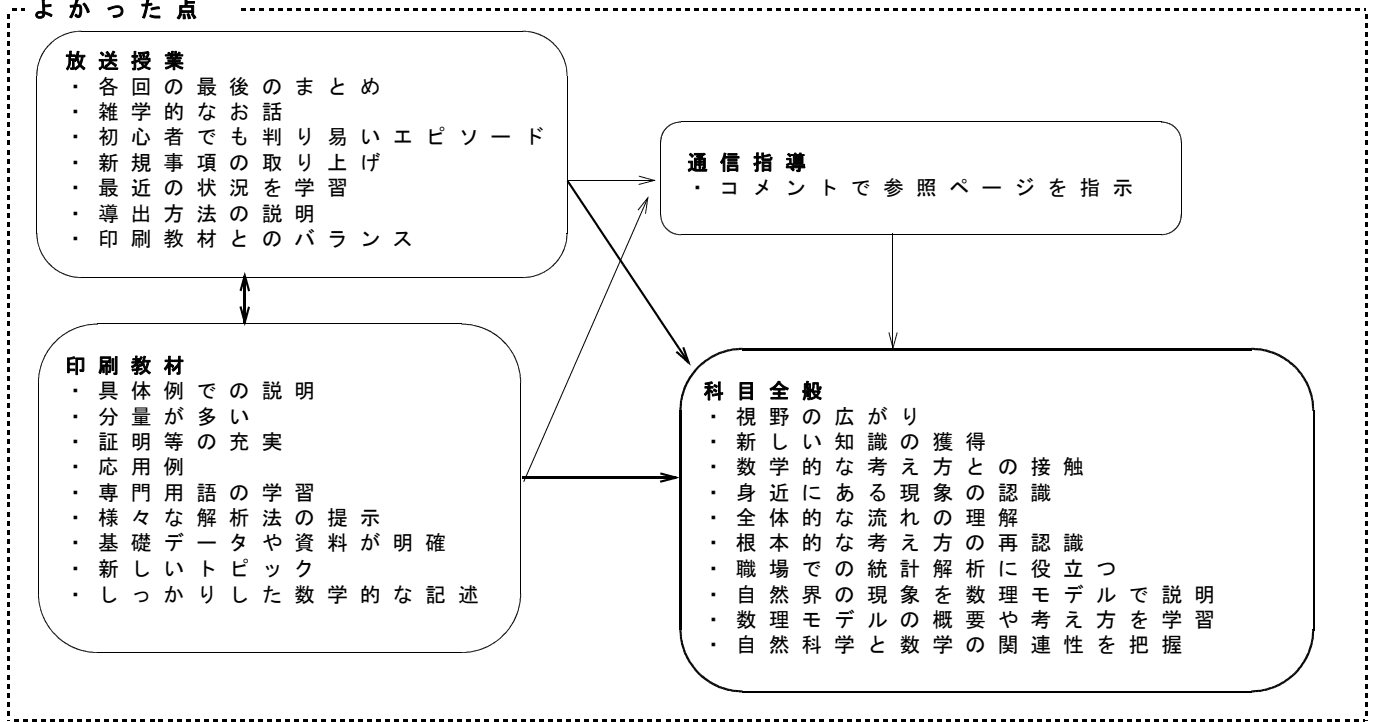
- ふだん考えたこともないテーマについて、世界で主流となっている考え方を知ることができたことで、少しだけ視野が広がったような気がします。
(女性・50代)
- 生命の倫理について最新の考え方が理解できた。
(男性・50代)
- 担当講師の熱心な話しぶりに、ついつい引き込まれる思いで聴講させて頂きました。印刷教材も順序立てて論理的によく書かれており、今後の学習にも十分に活用して行きたいと思っています。
(女性・40代)
- 小説（第5章～11章）は、音声も聞きやすく、内容も章毎にまとまっていて、授業に引き込まれ、集中できました。
(女性・60代)
- 映像が浮かんでくる様な話し方をして下さっていてすごく良かったです。
(女性・20代)
- 全体を通して年代別、ジャンル別に分かれていて理解しやすかったと思います。
(女性・70代)
- 時代ごとの日本語の姿を把握することができて、非常に有意義であったと思います。特に、各時代の日本語研究を専攻されている教授陣による執筆は、他に見られないものだと思います。
(男性・70代)
- 知識の修得にとどまらず、仏教の歴史、思想を通じ自らの生き方、「生命」のとらえ方などに示唆を得たこと。
(男性・40代)

気になった点（人間の探究）

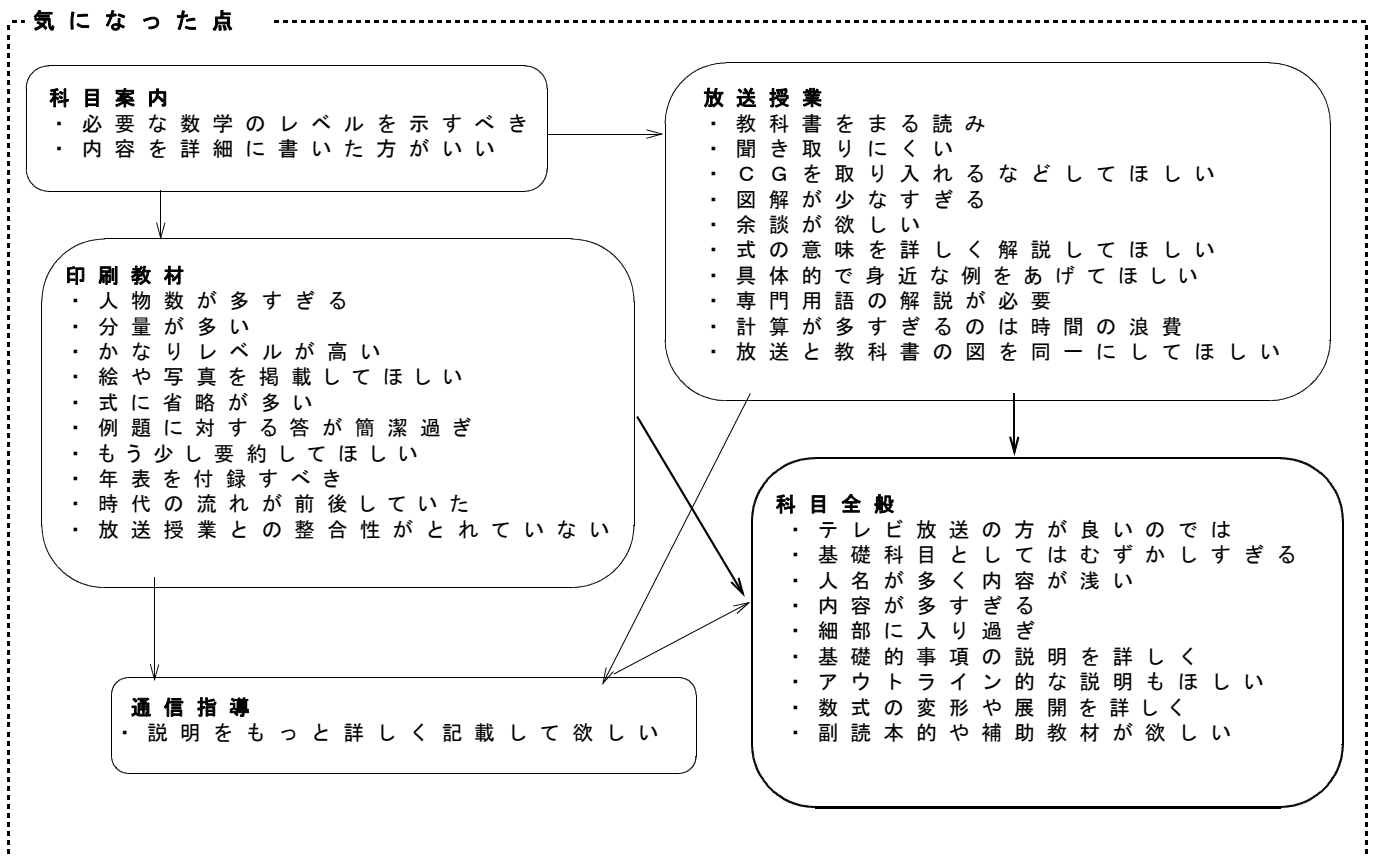
- この科目に限らないが、特にラジオの場合は印刷教材と放送授業の内容がほぼ同じなので、放送授業を聴かなくなってしまう。話し方も印刷教材を読むという雰囲気ではなく、生のことばでしゃべってほしい。
(女性・50代)
- 索引がついているともっとよかったと思いました。
(女性・30代)
- 倫理学とは何かという基礎的な部分と、人工授精などの生命操作における、個別具体的な状況での倫理学とが混在していた点。基礎編と応用編の完全二部構成の方が、わかりやすいと思いました。
(男性・30代)
- 図式・見取図をもう少し増やして欲しい。
(男性・20代)
- 抽象的・あいまいな表現や言葉づかいが多かった。難しい哲学の本でも読んでいるかのような感じで、何を述べているのかわからないところが多かった。現在、私達が普段使っているような話し方を希望します。
(女性・20代)
- 通信指導の字が解読しづらくて困りました。
(女性・20代)
- 放送で教材を飛ばす時、ページ数などを指摘して頂けるとありがたい。
(女性・50代)
- 文章による説明を補うような図解がもう少しあっても良かった。
(男性・60代)
- 人名・地名等多く出るため、映像の方がイメージしやすいように思います。
(男性・20代)

自然の理解専攻科目

よかった点



気になった点



改善点の提案

- 科目案内で受講に必要な基礎学力を周知させる。
- できればテレビ科目に変更する。
- CGを有効に活用する。
- 数式の変形や展開を詳述する。
- 図解などで式の意味を明解にする。
- 放送授業と印刷教材の整合性をとる。

よかった点（自然の理解）

- 通信指導の解答コメントに「○章の○ページを見る」と書いてあったので、教科書を読みかえす工夫がされていると思った。

（女性・10代）
- 学校で習ったような生物の知識につながる、さまざまな説の論争がありおもしろかった。また、章の最後に放送では「まとめ」として、その章をふりかえることでよりよく理解できた。

（不明・不明）
- 職場での統計解析に役立つと思う。

（男性・30代）
- 通信指導のコメントで、この科目だけでなく挫折しかけた学習意欲をもちなおすことができた。この科目を受講したからできた体験であり、よかったと思う。

（男性・40代）
- 現象を客観的にとらえることで、数式で示すことができれば、真の現象が再認識されるとともに、新たな発見のあることが判った。

（男性・40代）
- 普段基礎数学（微積や線型代数）を勉強して、何の役に立つのかわからないうでいたが、この科目のような応用数学で利用されていることがわかった。ただ、そういった基礎がないと十分に理解できないように感じた。

（男性・30代）
- 統計学の中級の入り口から新しいトピックまでながめることができたのは良かった。テキストも詳しく書かれていたので、長く活用できそうである。

（男性・30代）
- 印刷教材が分量をたっぷりとってあって、証明等も充実していてよかった。座右に置いておきたい本である。

（男性・50代）

気になった点（自然の理解）

- ラジオでは説明しきれない点が多く感ぜられた。特に最近の話題については、ラジオの限界を感じた。

（不明・60代）
- 一つの学問の歴史を一冊の本にまとめるのは、やはり少し無理というか、広く浅くという感じがした。

（男性・50代）
- 印刷教材で省略している証明・解法等について放送授業で言及してもらえるとありがたい。

（男性・50代）
- 例題に対する答が簡潔過ぎて、わからなかった。基礎の割には難しく感じました。ラジオではなく、テレビで数字等を書きながら説明して欲しかった。

（女性・40代）
- インターネットなどで学習のフォローをもっとしてほしい。

（男性・20代）
- 受講科目の順番を指導して下さい。

（男性・70代）
- 印刷教材には関連知識や発展的内容を盛り込んでもう少し充実させて欲しい。

（男性・50代）
- 公式の導出、式の変形をもう少し詳しく印刷教材に示して欲しかった。

（男性・70代）
- 印刷教材はもう少し簡単な事例で、図や表、計算事例などをもり込んだ内容にしてほしかった（文字が多すぎるのと、本が厚すぎた）。

（男性・40代）

改善するための提案（学部の全専攻を通じて）

放送教材(テレビ)に関して：

- もっとわかりやすく、図を使ったり、要点をまとめてほしい。
(男性・20代)
- 放送授業中、画面上の資料を書き写す時間が短く、ビデオをとらないと解りません。教科書にない資料の場合は長く画面に出して欲しいと思います。
(女性・50代)
- 印刷教材を読み上げているだけで分かりづらい。具体的な事例などを用いて説明して欲しい。
(男性・20代)
- TV放送の方が学習しやすいと感じました（TV放送の方を増やしてほしいです）。
(女性・不明)
- 講義が淡々としていたのが気になります。テレビの画面を活用してほしいと思いました。
(女性・60代)

放送教材(ラジオ)に関して：

- この科目に限らないが、特にラジオの場合は印刷教材と放送授業の内容がほぼ同じなので、放送授業を聴かなくなってしまう。話し方も印刷教材を読むという雰囲気ではなく、生のことばでしゃべってほしい。
(女性・50代)
- 放送大学の授業は全てテレビにしてほしい。映像のある方が理解しやすい。
(女性・50代)
- 印刷教材のくり返しでなく、各々のエピソードや、文章にできないものなどを放送してほしい。
(女性・50代)

- 早口な講師の方がいらっしゃるので、聞きづらい時がある。学生と一緒にする時は、学生の話し方もわかりやすくしてほしい。

(女性・60代)

印刷教材に関して：

- 索引のページを設けて欲しいです。用語を調べるのに便利です。
(男性・60代)
- 印刷教材にもう少し工夫が欲しい。写真などを入れると見る側もより見やすく、興味深いものになると思う。
(女性・20代)
- 難しい用語には、注釈をつけて欲しい。
(男性・60代)
- 各章に小問題を作成し、解答と解説を付けてほしい。
(男性・50代)
- 学生に必ず理解してほしいところを（ポイントなど）を太字などで強調していただけると良いと思う。教科によっては学習目標やキーワードなどを提示しているが、本文中にポイントやキーワードなどが強調されていれば、より理解が増すのではないかと思われる。

(女性・30代)

- 印刷教材をもっと詳しく説明してある副読本的、補助教材が欲しい。

(男性・60代)

通信指導に関して：

- 通信指導の設問をテキスト全体から出してほしい（テキストの後半はないので）。

(女性・30代)

- 通信指導のレポート形式の評価が合か否かわからないと、試験準備にとりかかる時間配分の段取りが狂ってしまう。早めに合否のわかる返し方をしてほしい。

(女性・40代)

単位認定試験に関して：

- 印刷教材の持ち込みを許可してほしいと思います。
(女性・30代)
- 復習、確認のため、解答を出して欲しい。
(男性・50代)
- 単位認定試験をもっと簡単にしてほしい。もしくは、持込可のものを増やしてほしい。
(女性・20代)
- 単位認定試験のあと、答案を返してほしい。手元に返って来て確かめて、はじめて勉強に成ると思う。切望します！！
(女性・50代)

その他：

- インターネットによる双方向の授業があればいいと思う。
(女性・20代)
- ラジオだけでなく、TV講座も期間限定でなく、学習センターがいつでも利用できる様に、ネットの利用を積極的にお願したい。
(女性・40代)
- 面接授業をもっとふやして欲しい。
(女性・60代)
- 放送大学は学生間同士の情報交換ができないので、もっと大学が情報開示をしてもらいたい。たとえば、単位認定試験問題の正答、受験者数、合格率（各科目ごとの成績分布）など。また、こういう意見を自由に言える投書箱のようなものを常時開設してほしい。
(男性・70代)
- 科目を履修登録する前に、印刷教材の難度、レベルがわかるよう、学習センターにサンプル（見本）を置いて欲しい。
(男性・50代)